

---

# 遊戯王 僕がデュエリスト！！

善真意リョウ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

遊戯王 僕がデュエルリスト！！

### 【Zコード】

Z6598W

### 【作者名】

善真意リョウ

### 【あらすじ】

時は2020年くらいカードゲーム「遊戯王」は新型デュエルディスクによりアニメさながらの対戦が楽しめるようになっていた・

- 主人公っぽいエンタと主人公っぽくない主人公のタイプが繰り広げていく
- ほのぼのバトルストーリー
- 序盤はいらない日常とかもあります

マシンナーズ対セントマイー（前書き）

まあ黙文ですができれば読んでつけてください

## マシンナーズ対ゼンマイ！

時は2020年くらい……  
カードゲーム「遊戯王」はデュエルディスクによってアニメさながらの対戦ができるようになっていた……

少年タイプとエンタがデュエルをしていた  
「やっぱ強いなあマシンナーズは これで22連敗だぜ？」

「お前のゼンマイが弱いだけだろ エンタ」

「・・・・・」

「カード買ってこよ「づせ」

「ゼンマイやめれば？」

「いいから！－！」

カードショップへ出かけると友人の少女アイとレナがいた

「あ」「あ」

「なんでここいんだよ」

「いや、カード買うために決まってんじゃない」

「まあいつか」

エンタはショーケースの中のカードをのぞきこんだ

「－！－！」

「どうした？」

「かつ、開闢！－！」

「マジじゃん！－！」

値札のシールを見ると……

7000円

「た、高っ 151円しかもってねえよ……」

「微妙な数だし1パックしか買えねえじゃねえか」

「あ、あたし足つるわ

「本当！？レナ！」

「買つのか？」

「いや、もちろんよ

「俺他のコーナーいつてくるわ

「ん、遊星編2か」

エンタがパックに手をかけよつとした瞬間・  
スパッ！！

「なんだつたんだ？ ん、あ！遊星編2が1パック減つてる！万引き  
か！？追いかけないと・・・」

・・・・・・・・

「だれもいねえ・・まあどうあえずこね買おつと」

数分後・・・

「エンタ、何買つたんだ？」

「遊星編2だ！」

ビリツ

「ジャンク・アーチャーキタアアア！」

「そこまで強くないじやない ねえレナ」

「いや、うん・・そうね」

「よし、俺はゼンマイ遊星をくむぞ！――」

「そんなシナジーもないデッキ作つたつて俺のマシンナンバーズには勝  
てないぞ」

「いいんだつて！――」

エンタの家につき早速エンタはデッキをくみはじめた

「（よし、これで完璧タイプに勝てるー）」

「タイプ、デュエルだ！」

「みつし、やつてやるー！」

「デュエルー！」

「新しいデッキだし先行もりついぜー！ドローー！」

「俺は「ゼンマイソルジャー」を召喚！カードを一枚伏せターンエンド！」

「俺のターンエンドロード！俺は手札から「マシンナーズ・フォートレス」を捨て「マシンナーズ・フォートレス」を特殊召喚！！」

「いきなり！？」

序盤おされまくつのエンタ・・・」のトヨエルビうなるのか！？

## マシンナーズ対ゼンマイー（後書き）

今日は日常があさぎました次回はバトります

## 決着（前書き）

前回はフォートレス召喚されて終了でしたね  
今日からペース下がるかもしれません

## 決着

「もう攻撃力2500の出してきやがったな！」

バトルフェイズ

「マシンナーズ・フォートレスでゼンマイソルジャーに攻撃！」

フォートレスATK2500VSソルジャー ATK1800

「簡単にはやられないぜ！トラップ発動「オーバー・レンチ」！このカードは俺のゼンマイ一体の攻撃力を二倍にする……！」

ゼンマイソルジャー ATK1800 ATK3600

「何っ！」

マシンナーズ・フォートレス破壊

「・・・カードを一枚伏せてターンエンド」

エンタのターン

ドローフェイズ

「ドロー！」

メインフェイズ1

「俺は「ゼンマイマジシャン」を召喚！そして「ゼンマイソルジャー」の効果発動！このカードの攻撃力を400ポイントアップさせレベルを一つ上げる！さーらーに！「ゼンマイマジシャン」の効果発動！「ゼンマイウォリアー」を特殊召喚「ゼンマイウォリアー」の効果発動！「ゼンマイソルジャー」の攻撃力を600ポイントアップさせレベルを一つ上げるこれでゼンマイソルジャーの攻撃力は2800！さらに！残ったゼンマイ一体を オーバーレイ！エクシーズ召喚 「発条機甲ゼンマイスター」！」

バトルフェイズ

「ゼンマイソルジャー」で攻撃！』

「その瞬間トラップ発動！「聖なるバリア ミラーフォース」お前のモンスターを破壊！」

「えー」

「ターンエンド」

「エンドフェイズ」

タイプのターン

ドローフェイズ

「ドロー！」

メインフェイズ<sup>1</sup>

「マシンナーズ・フォース」を墓地に送り墓地から「マシンナーズ・フォートレス」を特殊召喚

そして手札から「レッド・ガジェット」2体を墓地に送り墓地から「マシンナーズ・フォートレス」を特殊召喚さらに「マシンナーズ・ディフェンダー」と「マシンナーズ・スナイパー」を墓地に送り手札から「マシンナーズ・フォートレス」を特殊召喚「マシンナーズ・ギアフレーム」召喚

バトルフェイズ

「総攻撃」

「ちよわわわわわおまわわわわわ」

エンタのLP 8000 0

「・・・・・また負けた・・・・・」「ジャンク・アーチャー」だせなか

つた・・・・・

「まあまあ元気だして！」

「いや、やっぱりマシンナーズは強いわね

「そういうやレナのデッキって？」

「いや、魔法使い

「(レナになら勝てるんじや・・・) よしーレナ、デュエルだ！」

「いや、明日ね・・・」

「・・・・・・・・・・・・・・

「・・・・・・・・・・・・・・

「 わよなり」

「 ああ」

「 いや、 うそ」

「 ・・・ 明日は勝つー。」

「 こんな感じで今田の決闘は終了した・・・。」

## 決着（後書き）

むりやり終わらせた感がありますね  
次回もがんばります！

## 負けず嫌いゆえの（前書き）

ペース下がるやうにかまつたく書いてない www  
一回書いたのに消えた・・・・  
誰が何を言っているのかわからにくかったので名前をつけておきました  
した  
駄文ですがどうぞ！  
今回はエンタ視点です

## 負けず嫌いゆえの

翌日・・・

レナ「さあ、やるわよ」

エンタ「ちょ、ちょっと待て」

レナ「何?」

エンタ「二人は???」

レナ「知らん」

知らんつて・・・・・まあいいや

エンタ「デュエル!」

エンタ「先行は俺が・・・・・」

レナ「あたしのターン!」

!!!!!!俺の早口を上回るとは・・・・・流石レナだ・・・・

メインフェイズ

「モンスター一体をセット!カードを一枚伏せターンエンドよ!」

ドローフェイズ

エンタ「俺のターン!..」

メインフェイズ

ゼンマイソルジャーが一体マニアクチャガ無しか・・・

エンタ「ゼンマイソルジャーを召喚!」

ここは効果をとつておいた方がいいな・・・

バトルフェイズ

エンタ「ゼンマイソルジャーで攻撃!」

レナ「トラップ発動!「マジシャンズ・サークル」・これの効果でお互いのプレイヤーはデッキから攻撃力2000以下のモンスター1体を特殊召喚できる!..・・・・・あたしは「ブラック・マジシャン・ガール」を特殊召喚!」

エンタ「俺は「ゼンマイマジシャン」!」

レナ「あ、あつたの！？」

エンタ「魔法使い族がいないと思つたら大間違いだぜ！」

エンタ「攻撃続行！」

伏せ 黒魔導士クラン 破壊

メインフェイズ2

レナのおかげで・・・行くぜ！

エンタ「ゼンマイソルジャーの効果発動！！」LVをひとつあげ攻撃力400アップ！」

LV4 5 攻撃力1800 2200

エンタ「さらに！ゼンマイソルジャーの効果を使つたおかげでゼンマイマジシャンの効果発動！デッキからゼンマイウォリアーを特殊召喚！」

エンタ「レベル4のゼンマイウォリアーとゼンマイマジシャンをオーバーレイ！一体のモンスターでオーバーレイネットワークを構築！エクシーズ召喚！「発条機甲ゼンマイスター」！……！」

エンドフェイズ

「ターンエンド」

やつたー ゼンマイスター召喚

レナ「ドロー」

メインフェイズ

レナ「「白魔導士ピケル」を召喚！速攻魔法「ディメンション・マジック」を発動！ピケルを破壊して「ブラック・マジシャン」を召喚！さらにゼンマイスターを破壊！そして墓地のピケルとクランを除外して「カオスソルジャー」開闢の使者ー」を召喚！」「バトルフェイズ

レナ「ゼンマイソルジャーを開闢で攻撃！」

ゼンマイソルジャー 破壊 エンタLP6800

レナ「開闢はもつかい攻撃できる！」

エンタLP6800 3800

イツアピーンチ！でも俺には「オーバー・レンチ」が・・・・伏

せ忘れてたあああああ！

レナ「ドラマジとドラマジガールで攻撃！」

エンタ L P 3800 - 700

また・・負け・・・ガクツ

レナ「じゃあねーバーイバーイ

はあ・・・・・

帰り道

今日も負けた・・・どうすりや勝て・・・

ん・・なんかあるぞ？

エンタ「なんだこのカード？文字がよめねえ・・・・・つてうわあ

ああ！」

何コレ闇！？いや俺そうゆう一話のシャークさん的地位位置！？

エンタ「チカラわいてきたああああああ

続く・・・・・

## 負けず嫌いゆえの（後書き）

前回のオーバーレンチの効果間違えてました  
すいません  
誰かみていたら感想。レビューください  
お願いします

## ナンバーズ（前書き）

「メントありがとうございます  
マジシャンズ・サークルの効果間違えてましたすんません  
今日はタイプ視点でどぞ

## ナンバーズ

うーん……」のパックで強化を……

「タイプ！――！」

タイプ「うわつ――」

なんだエンタか……

エンタ「デュエルしょーゼー！」

タイプ「ああ、いいけど」

なんか様子はいつもといつしおだが……

なにか変なオーラが漂ってるな……

「」はメイン「テッキ」「ドラグニティ」でこいつ……

エンタ、タイプ「「デュエル！――」」

エンタ「先行は俺がもうつ――」

ドローフェイズ

メイン

エンタ「俺は『ゼンマイソルジャー』を召喚!」

エンタ「カードを二枚伏せターンエンド!」

タイプ「俺のターン!」

メイン

タイプ「俺はフィールド魔法『竜の渓谷』を発動!効果で手札を捨てデッキから

ドラグニティ・ドウクスを手札に!」

タイプ「そして俺は『ドラグニティ・ドウクス』を召喚!効果でさつき墓地に送ったドラグニティ・ファランクスを装備!ファランクスの効果『装備解除!』

レベル4ドラグニティ・ドウクスにレベル2ドラグニティ・ファランクスをチューニング!

タイプ「シンクロ召喚!吹き荒れる!『ドラグニティナイト・ガジヤルグ』!」

バトル

タイプ「ガジャルグで攻撃!」

エンタ「トラップ『強制終了』を発動 俺の伏せカード一枚を破壊してバトルフェイズ終了!」

タイプ「くつ・・・カードを一枚伏せターンエンド!」

エンタ「俺のターン」

メイン

エンタ「ゼンマイウオリラー召喚! 一体のゼンマイでオーバーレイ  
!」

ゼンマイスターか?

エンタ「いぐぜ! ノ〇・39希望皇ホープ! ! !

ナンバーズだと…? テレビでみたことはあるが… 実在したとは…  
・

エンタ「ホープで攻撃! 「ホープ剣スラッシュ! 」

くつ・・・

ターポ8000 7900 ガジャルグ破壊

エンタ「ヒング

タイプ「くつそ…ドロー! 」

メイン

あいにく俺の手札は高レベルのドラグニティが一体とファランクス・  
・  
そして…ドラグニティーブラックスピア…  
…

ナンバーズはナンバーズでしか破壊できない・・・か・・・ビーし  
ょーもないな・・・

俺は世界の命運もアストラルの命もせおつてないシのトコエルあ  
きらめても・・・

「あきらめんな!」

!?

エンタ「うううあきらめたら終わりだろ!」

え?・・・・・

エンタ「いやー話してなかつたけどねー」

エンタ「うううアストラルっぽいやつにたのまれたんだけどナ  
ンバーズ集めてくれって」

タイプ「いや・・・なにも見えないんだが・・・」

エンタ「えー?やうなの!?まあいいやお前にもナンバーズ擦り付  
けてやるだつてよ ほれ」

ん・・・これは

タイプ「俺は竜の渓谷の効果発動!」

エンタ「いきなりテュエル再開かよつー!」

タイプ「手札のブラックスピアを捨てレギオンを手札に!レギオン

召喚！スピア装備！

タイプ「カード一枚を伏せエンド！」

エンタ「ドロー！」

バトル

エンタ「メインはなし！ホープで攻撃！」

タイプ「トラップ発動！「攻撃の無力化」！」

エンタ「ちょ wwwwww 懐かしい wwwwww」

よし！カウンターされなかつた！これで・・・

エンタ「ヒンド！」

タイプ「俺のターン！」

タイプ「俺はドラグニティ・ミコトウムを召喚そして！スピアを魔法ゾーンから特殊召喚！  
レベル3のドラグニティーブラックスピアとドラグニティーレギオンをオーバーレイ！」

タイプ「エクシーズ召喚NO.17リバイス・ドラゴン！効果で攻撃力500UP！」

タイプ「さらに！「竜操術」発動！墓地のドラグニティ装備！そして一つを除外し「ドラグニティアームズ・レヴァテイン」を特殊

召喚！

タイプ「バトル！総攻撃！」

ホープ破壊 HLP8000 LP3200

エンタ「あ・・・せつべ」

エンド

エンタ「ドローー・・・」

エンタ「俺の負けだ・・・」

タイプ「よつしゃああああ！」

その後・・・

タイプ「これがナンバーズかあ！」

エンタ「かつこいいよなあ！」

ブラックミスト「俺様がわたしたんだ感謝しろ！」

タイプ「なんだ！？」

エンタ「なーんだみえてんじゃねえかタイプ

タイプ「こいつ悪役なんじや・・・」

エント「まあいいじゃんー！」

ブラックミスト、タイプ「・・・・・」

## ナンバーズ（後書き）

急ですが今回で完結です  
まあ次回作すぐつくりますけどね！  
名前は「遊戯王 R A N B」（仮）  
なんか名前が厨二っぽいけどいいよね！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6598w/>

遊戯王 僕がデュエリスト！！

2011年11月24日21時51分発行